

肺がん(らせんCT)検診

集団

対 象 者	50・55・60・65・70・75歳の方 ◆次に該当する方は、肺らせんCT検診を受けられません◆ ・肺やその他呼吸器系の病気で治療中、検査中の方 ・胃や大腸のレントゲン検査を1週間以内に受けた方 ※今年度、肺がん(らせんCT)検診を受診される方は、肺がん・結核(レントゲン)検診を受けられません。 ※心臓ペースメーカーを使用されている方は、事前に主治医の許可を得てください。
検 診 内 容	肺がんの中でも治りやすい早期肺がんを発見することを目的とした検診です。 CT装置を搭載した検診車で、ベッドで寝た状態で撮影をします。 1回の呼吸停止(約15秒)で肺の全体を一度に撮影することができます。
実施会場・日程	【集団検診】 7月～8月に、予約制 で行います。事前に申し込まれた方には、検診日時、会場等についての案内通知を 6月頃 に郵送します。 事前に申し込みをしていない方で検診を希望する場合は、会場などに限りがありますので、お早めにお問い合わせください。
受 診 料	3,000円
結 果	受診から約1か月～2か月後に通知します。

肺がん・結核(レントゲン)検診

集団

肺がんは、日本人のがんの死亡率の第1位となっています。無症状のうちに受診し、早期に治療すれば、約8割が治癒するようになりました。肺がんの最大の原因は、たばこです。喫煙年数や本数が多いほど、肺がんのリスクが高まります。

結核は、結核菌が人から人へ空気感染でうつる病気です。治療により完治しますが、今でも日本で毎年多くの人が命を落としている重大な感染症です。

対 象 者	40歳以上の方(昭和61年3月31日以前の生まれ) ◆次に該当する方は、肺がん・結核(レントゲン)検診を受けられません◆ ・妊娠中の方、妊娠の可能性のある方 ・今年度、肺がん(らせんCT)検診を受診された方 ・肺の病気で治療中の方・自覚症状(長引くせき、痰等)のある方
検 診 内 容	肺がんと結核を発見するための検診です。 検診車で胸のレントゲン撮影をします。 50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)が600以上の方は、追加で痰の検査を受けることができます。自宅で専用容器に3日間痰を採り、痰の中のがん細胞の有無を調べます。
受 診 料	500円 (痰の検査は+500円) ※受診料の免除については、1ページをご覧ください。
結 果	受診から約1か月～2か月後に通知します。